

平成 27 年 6 月 26 日
国土交通省土地・建設産業局

「もっと女性が活躍できる建設業」を応援する
地域ネットワークの募集を開始します！

建設業における女性活躍推進については、昨年 8 月官民共同で策定した「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」を受け、5 年以内女性倍増を目指して、官民一体となって様々な取組を行っているところです。

この取組の一環として、今年度、国土交通省では「『もっと女性が活躍できる建設業』地域協働推進事業」を新たに創設し、建設業で活躍する女性をサポートする地域の取組の応援を開始します。これは、地域における建設企業、業界団体、教育機関、行政機関などの関係者が集う「地域ネットワーク」が行う女性の活躍をサポートする取組や活動の必要経費を支援するとともに、それらの先進的な取組等を集約し全国に水平展開することで、女性活躍を応援する取組等の裾野を広げるものです。

6 月 29 日（月）より、支援対象となる地域ネットワークの募集を開始いたします。応募を希望する場合は、以下をご覧のうえ、募集要領を入手し、募集期間内に申請書類をご提出下さい。ご応募お待ちしております。

1. 募集期間

平成 27 年 6 月 29 日（月）～平成 27 年 7 月 17 日（金）（必着）

2. 事業概要

別紙のとおり

3. 募集要領の入手方法

下記、建設現場へGO！特設ページにてダウンロード

<http://genba-go.jp/information/880/>（6 月 29 日午前 9 時より開設）

4. 申請に関する問い合わせ先

一般財団法人建設業振興基金 構造改善センター（※） 人材育成支援課

（※ 7 月 1 日より経営基盤整備支援センターに名称変更）

電話：03-5473-4572

F A X：03-5473-4594

※ 応募いただいた案件については、審査のうえ、選定結果を 8 月中旬に公表予定です。

【事業実施の趣旨に関する問合せ先】

国土交通省 土地・建設産業局 建設業課

電 話：03-5253-8111（代表）

課 長 補 佐 木村（内線24710）

経営指導係長 内藤（内線24734）

※ 申請に関する個別のお問合せは上記 4. に記載した建設業振興基金までお願い致します。

「もっと女性が活躍できる建設業」地域協働推進事業（新規）

H27年度政府予算：50,000千円

- 建設業の女性活躍は、8月に官民挙げた行動計画を策定し、業界による取組が本格的にスタート
- この気運を一過性のものとせず中長期的に建設業界全体で持続させていくためには、地域ぐるみで女性活躍をサポートする取組を全国各地に根付かせ、裾野を広げていくことが必要

事業の必要性

- 建設業での女性の活躍には、女性のライフサイクルに応じて3つのボトルネックが指摘
- 企業内では女性は少数派であり、地方の中小建設企業では、個社レベルの対応に限界
- 複数企業や関係機関が協働して地域ネットワークを形成し、地域ぐるみの取組を促進することで、建設業で働く女性の課題に即応したサポートを講じる必要

① 女性の建設業への入職

女性の採用等に積極的な企業の情報が女性に届きにくい等の課題

② 女性の定着・就労継続

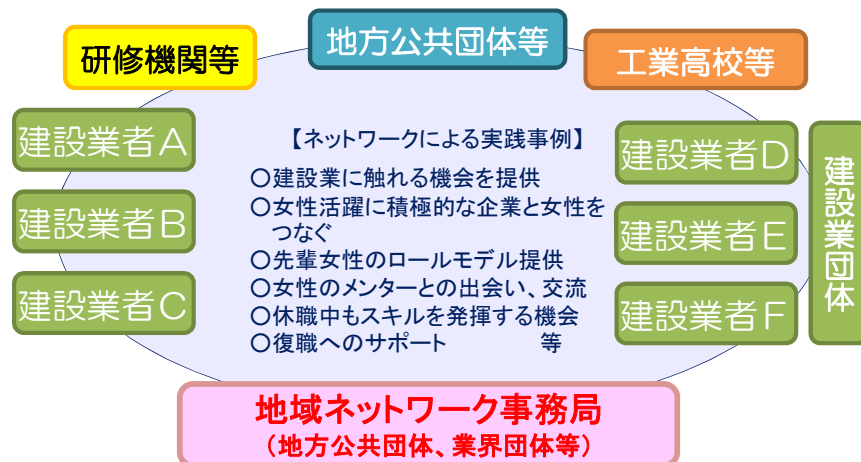
中小建設企業では女性は社内で少数派、キャリアパスも身近になく、将来が見通しにくいことが、女性の定着を阻害

③ 家庭と現場の両立

結婚や育児で一旦業界から離れると、業界への復帰にハードルがある

事業スキーム

『もっと女性が活躍できる建設業・地域ネットワーク』



地域ネットワーク事務局に対し活動の必要経費を支援

【地域ネットワークによるサポートの展開方向】

就職促進

- 工業高校・地元大学等と女性の活躍に積極的な地域企業が協働
 - ・企業と学生の効率的なマッチング
 - ・工学部等の女性の他産業への流出阻止 等

定着支援

- 企業内で孤立しやすい女性にタテ・ヨコの連携の機会を確保
- 働きやすい現場環境を目指す女性自らの取組をサポート
 - ・女性同士のタテ・ヨコの連携を確保
 - ・女性自らが現場改善を働きかけ、実現 等

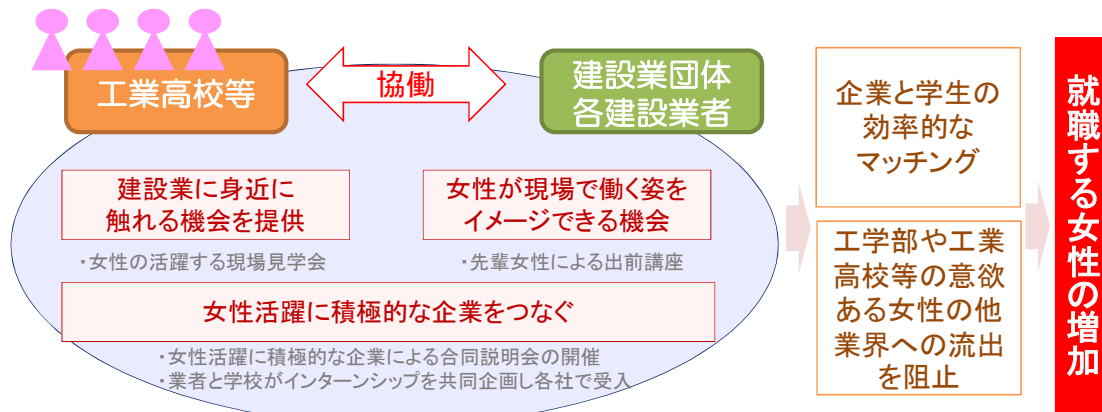
家庭との両立

- 高いスキルをもつ休職中の女性の復帰をサポート
- 結婚、育児、介護等の理由での建設業離職者の復職をサポート
 - ・再就職を目指す女性と企業とのマッチング
 - ・不安のない円滑な再就職 等

建設業の女性活躍に向けた地域ネットワークによる実践事例

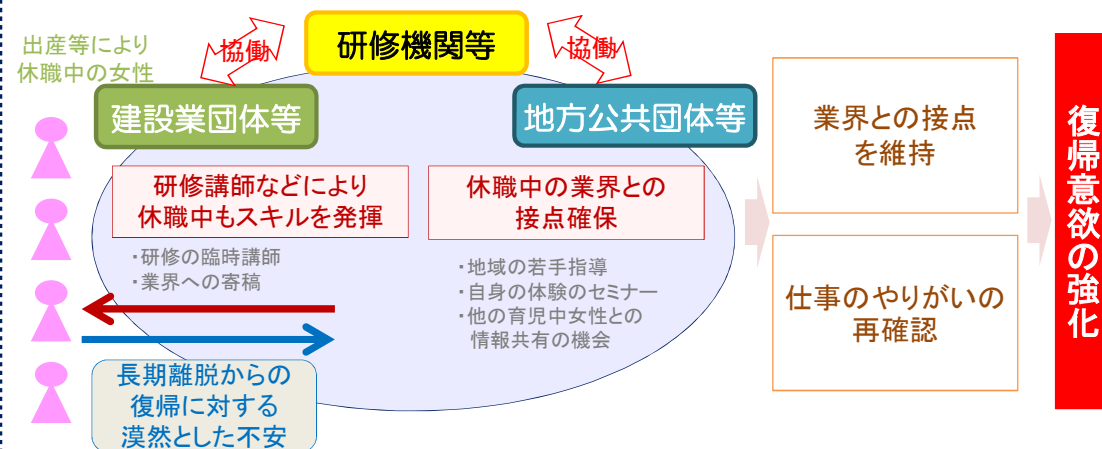
【ネットワーク実践例1】 女性の就職促進

- 工業高校・地元大学等と女性の活躍に積極的な地域企業が協働
- 女子学生と企業が接触する機会を効果的に提供



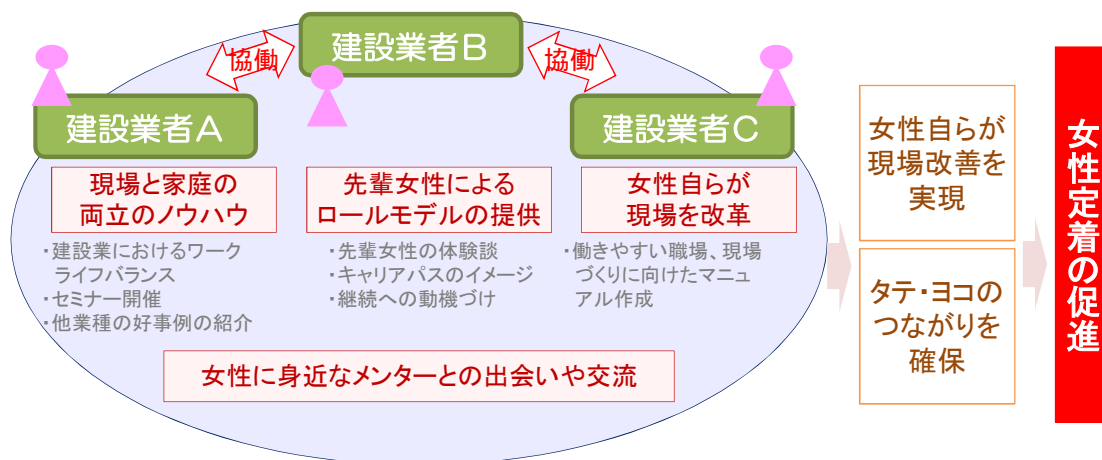
【ネットワーク実践例3】 休職中の女性の復帰支援

- 高いスキルをもつ休職中の女性の復帰をサポート
- 休職期間中もスキルを有効活用する等、建設業への復帰意欲を維持



【ネットワーク実践例2】 女性の定着支援

- 働きやすい現場環境を目指す女性自らの取組をサポート
- 企業内で孤立しやすい女性にタテ・ヨコの連携の機会を確保（ロールモデルやメンターとの出会いと交流の機会を提供）



【ネットワーク実践例4】 離職した女性の復職サポート

- 結婚・育児・介護等の理由での建設業離職者の復職をサポート（技術・技能の回復に向けた研修や業界内での再就職を促進）

